



特定施設設置届出書

着工予定年月日の30日前までに届出 令和〇〇年△月□日

杉並区長 あて

住所 杉並区阿佐谷南〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇△△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (法人にあっては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

郵便物が届く正式名称を記入してください。新設で名称が決まっていない場合には、「(仮称)〇〇〇」とし、正式名称が決まり次第、氏名等変更届出書を提出してください。

振動規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

Table with 6 columns: 工場又は事業場の名称, 工場又は事業場の所在地, 工場又は事業場の事業内容, 常時使用する従業員数, 振動の防止の方法, 特定施設の種類の種類, 型式, 公称能力, 数, 使用開始時刻(時・分), 使用終了時刻(時・分). Rows include 〇〇株式会社杉並工場, 〇〇製造業, 〇〇人, and equipment like 圧縮機, 印刷機, せん断機.

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
2 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎(板ばね、コイルばね等を使用するもの)、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
3 ※印の欄に記載しないこと。
4 届出書の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4と

特定施設の種類ごとに、表や図面などを利用して作成してください。

仕様書(カタログ)に記載されている型式・公称能力

記入例

別紙

振動防止の方法

工場又は 事業場の 建物構造の 概要	構造	鉄筋コンクリート造
	階数	地下1階
	外壁	コンクリート
	内壁	穴あきボード
	天井	穴あきボード
施設、機械 自体の振動 防止の方法	機器設置場所にコンクリート基礎を設ける。 機器本体を防振構造としている。	
屋内の振動 防止の方法	機器据付に防振装置を取り付けている。	
その他	添付書類 ・ 振動防止の方法 ・ 機器の配置図 ・ 機器の仕様 上記には特に様式はありません。	

